

まちづくり構想の実現に向けて

もっと安全な刀根山道にするために

地域で取り組まれている通りの改善の動きについて、お知らせします。

1. 新開地ビルの建替え工事が再開されました

平成23年10月末工事が終了することです。工事完成後、3階の人工デッキとのつながりはバリアフリーとなり、1階の銀座通り側の歩道が今より2mほど広くなると聞いています。これにより車椅子の方にも利用しやすいまちづくりの一步になると期待が高まります。また、市では数年前から「豊中駅前バリアフリー基本方針」が策定されています。その趣旨を生かすた

めにも、長年の懸案である旧摂津水都信用金庫、ボゼムビル、都そば周辺の歩行や横断の危険性を解消する改善工事を、新開地ビルの建替え工事に併せて、実施されるよう市へ要望しています。



2. 第2回「豊中駅前通りの改善に取り組む会」を専門家や市役所まちづくり支援課にも出席して頂き、11月24日に開催しました

この会の目的は、まず、今回の議論や取り組みの成果を市に伝え、平成8年に地元を示されたまま凍結状態となっている「豊中駅前まちづくり基本方針」を地域のまちづくり計画にして、更に計画の早期実現に向かう第一歩とすること。また、協議会が本来の役割を果し、持続して「まちづくり活動」に取り組み、地

域の推進役も果たすようにする。の2つです。今後、協議会は取り組む会をもとに駅前の改善運動を進めます。駅前の商業者の方々をはじめ、地域内外からの賛同者を増やすことに努めます。そして計画を実現するため、身近な取り組みから始めることで、参加者一同の思いが一致致しました。

3. 「もっと安全な刀根山道にするため」の取り組み報告 ～刀根山道の補修工事をめぐって～

前回お知らせしました“気になる箇所”について、11月18日に道路維持課を訪問し改善の要望を伝えました。大変よく理解して頂き、出来るだけの事はするとの返事を頂きました。効果的な改修をするには「それぞれのお店や住宅の方々のご理解と協力が欠かせない」と言われました。側溝、切り下げ部の段差、電柱や看板、商品のはみ出しなどが、安全な歩行に支障をきたしています。また各戸が独自に行った歩道と入り口との段差の解消処置、側溝を暗渠にし

てはみ出していることなどが、更に障害となっている所があります。個々の事情も考慮しつつ、地域と役所が協力して、少しでも安全で快適な刀根山道にして行きたいと思えます。

なお、12月2日には、道路維持課から現地を歩いて、実際の計画を説明して頂く予定になっています。これは以前、豊中歩行ユニットの斎木先生から提案を頂いた箇所と、今度新たに要望した内容について現況の確認をするためです。詳しくは次号でお伝えします。

豊中駅前まちづくり推進協議会

会 員 募 集 中 共に、生き生きとした、誇りが持てる、安心して住み続けられるまちづくりを進めませんか

年会費（一口以上何口でも）
個人会員一口、300円
商店会員一口5,000円

問い合わせ先：
まちづくりセンター（協議会事務局）
TEL / FAX: 06 - 6858 - 6190

公益社

ご葬儀・法要のことなら
公益社におまかせください。

http://www.koekisha.co.jp

葬祭会館・ご自宅・集会所・寺院・教会など、ご希望の場所でのご葬儀を承ります。

24時間 年中無休

公益社 千里会館

〒565-0854 吹田市桃山台5-3-10

☎06-6832-0034

公益社会館 豊中

〒561-0882 豊中市南桜塚1-21-4

☎06-6841-0141

リペア・ランド

靴修理・カバン
合鍵・傘修理・印鑑

鍵のトラブル・特殊キーOK

銀座商店街 スクランブル交差点丹波屋さん隣り
豊中市本町1-9-28

TEL/FAX 06-6854-0017

定休日：毎週火曜日

営業時間：10:00～19:30